

静岡県および御前崎市による浜岡原子力発電所の安全対策等の現場点検(第 128 回)

2026 年 7 月 2 日

本日、当社が実施している安全確保に関する取り組みについて、静岡県および御前崎市による点検を受けましたので、お知らせします。

今回は、発電所の安全確保を目的とした設備の点検(2026年3月16日お知らせ済み)のうち、燃料プールの水位を維持するための常設のポンプ、原子炉建屋の負圧を維持するための原子炉建屋空調設備、非常時に放射性物質の外部への放出を防止するための非常用ガス処理ファンおよび非常時に電源を供給するための非常用ディーゼル発電機の点検状況について確認いただきました。

静岡県から「設備の点検状況について、書類確認および現場確認をおこなった。保守点検がおこなわれており、安全対策が図られていることを確認した。」との講評をいただきました。

御前崎市から「設備の点検状況について、書類確認および現場確認をおこなった。中部電力が公表した内容に相違がないことを確認することができた。」との講評をいただきました。

引き続き、安全確保を最優先の一つひとつの業務に着実に取り組み、地域の皆さまに安心いただける適切な発電所運営に努めてまいります。



燃料プール冷却浄化ポンプを確認している様子



原子炉建屋の空調設備を確認している様子



非常用ガス処理ファンを確認している様子



非常用ディーゼル発電機を確認している様子

(これまでにお知らせした内容は、[こちら](#)でご覧いただけます。)

以上